

SSH 通信では、SSH に関する情報を随時お知らせします。

▶サイエンスフェスティバル

12月9日(土)に、「ふくしまサイエンスフェスティバル 2023」が、福島市子供の夢を育む施設「こむこむ館」で開催されました。福島高校と福島市の主催で、本校からはSS部1年生の6つの実験屋台、書道部、美術部、管弦楽部が参加しました。また、市内の高校、企業、県内外の大学からも参加があり、来場した多くの子どもたちの笑顔であふれていました。



▶ Thailand Japan Student Science Fair 2023

12/18(月)～24(日)に、「Thailand-Japan Student Science Fair 2023」に参加するため、教員2名と生徒4名がタイ王国に行きました。バクテリアセルロースおよびMgヨウ素電池の研究についての発表やディスカッション、文化体験などを行い、多様な価値観に触れる中で多くを学ぶことができました。また、姉妹校の Princess Chulabhorn Science High School Nakhon Si Thammarat 校の生徒とも交流を行い、国境を超えた絆を深めることができました。



▶東北サイエンスコミュニティ研究校発表会

1月26日(金)27日(土)秋田県秋田市にある「にぎわい交流館 AU」にて、東北地区6県のSSH指定校が集まり、課題研究の成果を発表する東北サイエンスコミュニティ研究校発表会が開催されました。本校からは、マグネシウム電池班が口頭発表、ポルサイト班と色素増感太陽電池班がポスター発表を行い、日頃の研究成果を発表しました。



▶福島県 SSH 英語による課題研究発表会

1月20日(土)本校にて、福島県内のSSH指定校3校(福島高校13件・安積高校14件・会津学鳳高校15件)が集まり、英語による口頭発表を行いました。本校からSS部の2年生が参加し、発表、質疑応答はすべて英語で行われました。主催校として運営においても活躍しました。助言者として福島大学や会津大学の研究者、福島大学の留学生も参加し、生徒たちは英語でやりとりを行う中で、自分たちの研究の深化だけでなく、これまで行ってきた英語学習の成果を発揮することができました。



▶2年SS探究 全員課題研究学年発表会

1月24日(水)6、7校時目に、2年SS探究の全員課題研究学年発表会が行われました。68件のポスター発表が行われ、参加者同士で、研究や発表に対する評価やアドバイスをしました。1年生もポスター発表の様子を見学することができ、次年度から本格的に始まる課題研究を意識し、質問するなど真剣に参加していました。

▶1年SS探究 デイバート

1月31日(水)6、7校時目に、1年SS探究のディベート学年代表決定戦が行われました。どのクラスも、ガイダンスや2回のトライアル対戦の経験を活かして、「論理」で議論を戦わせていました。なお、1年5組と6組の決勝戦は、2月22日(木)に生徒研究発表会内で行われます。

▶「ふくしまの未来」へつなぐ体験応援事業成果発表会

1月20日(土)に郡山市で「ふくしまの未来」へつなぐ体験応援事業成果発表会が行われ、昨年夏に日英サイエンスワークショップに参加した1年生3名が発表を行いました。東京電力福島第一原子力発電所での研修や、東北大学での研究活動、英国や他県高校生との交流を通じた自分たちの気づきや学び、成長について報告しました。



▶今後のSSHの主な行事

2/22(木)…生徒研究発表会

3/16(土)…中高生情報学コンテスト全国大会(横浜市)